

地域密着型特別養護老人ホームサンシャインよしま
〒970-1145 福島県いわき市好間町北好間字外川原33-1

TEL:0246-36-6006 FAX:0246-36-6016
ショートステイよしま TEL:0246-36-6201 FAX:0246-36-6202
小規模多機能型つどい TEL:0246-36-6215 FAX:0246-36-6216

地域密着型特別養護老人ホームひなた
〒970-8035 福島県いわき市明治団地12-19
TEL:0246-38-3881 FAX:0246-38-3882

幸いです。
ご理解ご協力を賜れますと
地域やご家族の皆さまの、
日常生活をご支援していき
いとと考えております。
より新しい価値観をもって
日常生活を過ごしていき
たいです。
だいた、懐かしいご自宅に帰
っていたら、コロナ禍
より新しい価値観をもって
日常生活を過ごしていき
たいです。



サンシャインよしま裏手の
癒しの緑



4月～5月、平中央公園や21世紀の森公園、内郷高野花見山に外出し、ご家族様と現地待ち合わせにて心地よいひとときをお楽しみいただきました。「外は気持ちがいいね。」「久しぶりにゆっくり話せました。」等ご利用者さま、ご家族様より喜びの声を沢山いただきました。今後も外出の機会を増やしてまいりたいと思います。

基本理念

- 一、私達は、利用者の皆様の尊厳を保障し、お一人お一人が最期まで輝き続け「よりよき老後」をお過ごしいただけるよう支援します。
- 一、地域の皆様の拠り所として信頼され、発展し続ける施設を目指します。



ホームページ

「緑きらめく季節に、新たな日常へ」

統括施設長 畠山 勲

気がつけば、木々の緑が美しく映える季節になりました。サンシャインよしまの裏手には小山（こやま）があるのですが、毎朝の出勤時、その大きくきれいな緑が目に入ってきます。すると何だか爽やかな気持ちになり、「今日も一日、笑顔でがんばろうかな。」と思えます。とてもいい季節です。

新型コロナウイルス感染症発生以降、私たち施設はご利用者さまの命に関わる感染症の感染拡大防止に懸命に取り組み、ピーク時にはご利用者さまやスタッフは施設や自宅にこもり社会との関わりを断つかのような生活も経験しましたが、社会もようやく落ち着きを取り戻しました。私たちもそろそろ「収束後の新しい日常生活」を始めてよいのではないかと、感じているところです。

施設はご利用者さまのふだんのくらし、日常生活をご支援するのが役割です。ご利用者さまにもぜひ、大きくきれいな緑を目にしたいです。コロナのおかげで施設や自宅にこもるのがふだんのくらしになりつつありますが、この辺で「収束後の新しい日常生活」を始めさせていたきたいと思っています。感染症感染のリスクが付きまとう中でも、ご家族と一緒に外出を楽しんだり、ご自身が食べたいものをお買い物を召し上がっていたり、懐かしいご自宅に帰っていたら、コロナ禍より新しい価値観をもって日常生活を過ごしていき



先輩 いわき翠の杜高等学校の先輩、
× 後輩の福島瑠華さん、邊見音羽さん
後輩 にお話しを伺いました。



先輩 福島 瑠華さん 後輩 邊見 音羽さん

お互いの第一印象を教えてください

福島 おとなしい感じがですね。
邊見 明るくてやさしい先輩です。

福島さんから見て邊見さんの仕事ぶりはどうですか？

福島 最初は緊張している感じがありましたが、次第に雰囲気に慣れて、ご利用者さまにも優しい声かけができています。

邊見さんから見て福島さんの凄いところはどこですか？

邊見 いつも笑顔で色々な業務をこなしている所が凄いです。本当に尊敬しています。

お互いにメッセージをどうぞ。

福島 慣れないうちは大変だと思うけど、笑顔でいればご利用者さまも笑顔になってくれます。とにかく笑顔でね☺
邊見 まだまだわからないことが多いですが、頑張ります。これからよりよくお願いします。

初心を忘れずに一緒に頑張りましょう(^^)／



ショートステイよしまのご紹介

ショートステイよしまは、一人暮らしの高齢者、高齢なご夫婦世帯、高齢者をご家族様が支えている方が利用できる短期滞在施設です。

ご利用方法

ご利用者が要支援・要介護認定を受けた後、担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）を通してお申し込みください。利用希望日・利用費・送迎などについてご相談させていただきます。

主な利用目的

・介護者の休息や用事のため
・体調不良など一時的に在宅介護が難しい場合
・施設入所に向けた環境適応のため

サービス内容

食事、入浴、排せつの介助に加え、行事やレクリエーションを通じて快適にお過ごしいただけます。最短1日からご利用可能です。

今後、ご家族様、介護者様、地域の皆様に信頼して頂ける施設運営をして参ります。施設見学も随時承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

◎ショートステイよしま お問い合わせ先
☎024613616201
管理者 片岡、生活相談員 山崎まで



5・13 好間公民館にて

今後、毎月第2火曜日13時30分～15時30分に開催を予定しております。
ご予約は不要で、出入りも自由です。どうぞお気軽にお越しください。
お問い合わせ先 ☎3616006 総務課 中根まで



当法人では、いわき市の「オレンジカフェ以和貴」を受託運営させていただいており、感染症対策をしながら開催しています。

毎回、看護師による血圧測定や健康相談、業務執行理事による認知症予防運動（コグニサイズ）の他、認知症に関する情報提供や介護に関するご相談を受け付けています。

5月13日には、薬局タローファーマシー薬剤師 佐野 友之様より認知症に関する講演「薬のせいでの認知症？」を開催しました。約20名の地域の皆様が参加され、講演後には活発な質疑応答が展開されました。



これからの安全・安心に運行して頂く為に燃料等の安定供給に努めて参りますので、よろしくお願い致します。

なお、毎週水曜日（レディースデー）（20L以上給油で洗車無料）や土・日・祝はガソリン・軽油の特売日（現金のみ）を実施していますので、皆様のご来店をお待ちしております。

山内クリニック、いわきの里様には車輛の燃料等などでお世話になっており感謝申し上げます。

弊社は、1966年（昭和41年）に旧常磐交通自動車株式会社が現在の常磐交通株式会社の事業部として、いわき市明治団地と小名浜にガソリンスタンドとして店舗を構え創業59年になります。

自動車用燃料はじめ軽油・灯油・オイル・カーケア商品などを扱っており、地域の方々の無くてはならない存在として皆様に支えられ、今現在を迎えられておりますこと感謝申し上げます。

あれから半世紀、自動車産業も大きく変化し地球温暖化という問題を掲げながらも今では車は無くってはならない存在です。エネルギーもよりクリーンになり社会全体も私達の生活も大きく変化する中、これからの皆様のお役に立てるよう、より一層の努力をしてまいります。

常磐交通株式会社 現在の新常磐交通株式会社の事業部として、いわき市明治団地と小名浜にガソリンスタンドとして店舗を構え創業59年になります。

新常磐交通株式会社

社会福祉法人いわきの里は、地域の皆様に支えていただながら運営させていただいております。今回は、新常磐交通株式会社 常務取締役 阿久津 良彦さまよりコメントをいただきました。



令和7年度いわきの里目標

【 思いやりの心で 優しい介護 】

近年、思いやりの心を重視する介護施設が増えているということを聞いております。思いやりの心を持った介護を提供するために、現場の職員が意識すべきことはご利用者様・ご家族様の目線で考え、ケアを行うことでしょう。昨年度、法人内の接遇委員会での目標設定の話し合いでもご利用者様・ご家族様の立場に立った意見が多く出てきました。

ご利用者様やご家族様と信頼関係を深め安心感や満足感を持っていただくためには、向き合い寄り添う気持ちを込めた「思いやりの心」が欠かせません。ご利用者様に寄り添った介護というのは、職員それぞれで考え方が異なるかもしれませんが、いわきの里が目標とする介護とは、介護者ばかりでなくご利用者様に係る全ての職種の職員がご利用者様の気持ちを理解して先回りした気遣いができることです。

今年度、いわきの里では思いやりの心やホスピタリティ(心からのおもてなし)を磨いてご利用者様・ご家族様の期待に応えるような施設にしたいと考えて、目標を「思いやりの心で優しい介護」と設定いたしました。

業務執行理事 村井 弘

梅雨時期の健康管理

～看護課～

5月から6月にかけて、蒸し暑かったり、雨のせいで急に冷えたりと体調を崩しやすい時期です。また、梅雨の時期に熱中症の発生が増え始めます。この時期をちょっとした工夫で健やかに過ごしましょう！

【ポイント】

- ①自然に汗をかく機会を増やし、汗による体温調整をしやすくしましょう
- ②こまめな水分補給、湿度が高い日は換気しましょう
- ③ぬるめの湯船にゆっくり入浴しましょう
- ④脱ぎやすい上着を1枚用意して体温調節をしましょう
- ⑤体を温める食事や栄養をしっかり摂りましょう
- ⑥十分な睡眠をとります



3ヶ月行事予定

- 6月 よしま保育所様、平幼稚園様との交流会
- 7月 流しそうめん七夕 アニマルセラピー
- 8月 スイカ割り かき氷

※感染症対策を行いながら実施させていただきます。

福祉の心を伝える

いわきの里では、施設での介護サービス提供だけでなく、地域の福祉教育にも積極的に参画しております。

5月13日、いわきの里職員3名が講師として好間第二小学校を訪問し、4年生45名を対象とした高齢者疑似体験学習を行いました。

当施設職員は、高齢者の身体機能について分かりやすく説明し、重い装具を用いた疑似体験や車椅子の介助方法をサポートしました。子どもたちが屈伸運動や階段歩行、お箸での細かな作業に取り組む中で、普段何気なく行っている動作の困難さを実感してもらいました。体験中、友達同士で自然と「大丈夫？」「ゆっくりね。」と声をかけ合い、支える手を差し伸べる子どもたちの姿に、私たち職員も深く感動しました。この温かい光景は、まさに私たちが日々大切にしている「寄り添う心」そのものでした。

今回のような体験学習を通じて、未来を担う子どもたちに福祉の心を伝え、思いやりあふれる地域社会づくりに貢献してまいります。



「車椅子に乗る方の気持ちを想像して介助しましょう。」

🐶 見て 触れて めくもりを感じて アニマルセラピー 🐶

いわきの里では、動物訪問ボランティア「あいあい」様ご協力のもと、約4年ぶりにアニマルセラピー※を行いました。犬や猫を飼っていたご利用者さまも多く、「うちでも裕太っていうチワワを17年飼ってたんだよ。」「可愛いね。」「お利口さんだわ。」「とふわふわ、つやつやとした毛並みに癒されました。動物が苦手なご利用者さまもいらっしゃいますので、十分に配慮しながら今後も定期的に開催してまいります。



※アニマルセラピー：動物とのふれあいを通じて心身の癒しを得る効果があるといわれています。



🌱 野菜の種まき

5月8日、ひなたのご利用者さまに、トマトや二十日大根の種を蒔いていただきました。「こんなに小さい種から育つんだものね。」「うまく芽が出るといいけど。」「しゃべってると種が飛んでしまいそう笑」と会話を楽しみながら、優しく土をかぶせていらっしゃいました。収穫が待ち遠しいですね。



🌱 畑仕事

よしまの施設の中庭には「よしま農園」があります。5月8日、ご利用者さまに朝顔やひまわりの種まき、とうもろこし・かぼちゃの苗を植えていただきました。久しぶりに鍬を手にしたご利用者さまは「こんな畑仕事、簡単だ。」と慣れた手つきで耕されていました。



🍅 暑くなる時期に食べたい野菜 🍆 ~栄養管理課~

気温が高くなってくると汗をかくことが多くなります。そんな時におすすめなのが、これから旬を迎える夏野菜です。夏野菜は、水分やカリウムを多く含んでおり、摂取することで水分を補いつつ、カリウムの利尿作用で熱を持った体を冷やしてくれる働きもあります。

また、紫外線から身を守るために役立つ、抗酸化作用のあるβ-カロテンやビタミンC、ビタミンEなどの栄養素を豊富に含んでいます。

夏は食欲が落ちがちですが、スムージーやスープ、野菜ジュースなど、手軽においしく摂れるものをプラスして、夏バテを予防しましょう。



🍌 エプロンに袖を通して



いわきの里では季節の移ろいを感じていただけるおやつレクリエーションを実施しています。

4月にはおやつに桜餅作りをお楽しみいただきました。ご利用者さまは、桜色の生地で丁寧にあんこを包まれ、「昔は近所に配るほどいっぱい作ったよ。」「これでいいかな。」「おいしい。」と満面の笑みで召し上がっていました。